

【国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所】

令和2年度における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最低 限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等
1	(一社)日本卵子学会	年会費	7,000	7,000	2020年5月14日	生種関連の研究者が多数所属している学会であり、研究成果の報告の場として適しているため。
2	(一社)日本内科学会	年会費	9,000	9,000	2020年5月15日	会員となることにより、研究遂行に不可欠な学会誌が配布され、難病研究において必須である情報を得る事ができ、非常に有益であるため。
3	(一財)日本バイオインダストリー協会	年会費	10,000	10,000	2020年6月15日	弊所において実施するワクチン開発やヘルスサイエンスに関する研究を対外的に発表するため。
4	(一社)日本透析医学会	年会費	10,000	10,000	2020年6月15日	会員となることにより、研究遂行に不可欠な日本透析医学会雑誌の閲覧(アーカイブ)が可能となり、難病研究において必須である情報を得ることができ非常に有益であるため。
5	(公財)腸内細菌学会	年会費	8,000	8,000	2020年6月15日	弊所において実施する腸内細菌を介した免疫制御に関する研究を対外的に発表するため。
6	(公社)日本農芸化学会	年会費	20,000	20,000	2020年7月31日	糖尿病改善に有効な抗炎症オメガ3脂肪酸代謝物に関する研究成果を対外的に発表するため。
7	(一社)日本腎臓学会	年会費	13,000	13,000	2020年8月14日	会員になることにより、プロジェクトとしての研究遂行において必須である学会誌の配布が受けられ、腎臓学会の学術集会情報、関連する学会研究会、学会で発行されるガイドライン情報などに関して収集することができ、非常に有益であるため。
8	(公社)日本実験動物学会	年会費	40,000	40,000	2020年8月14日	実験動物の研究者が多数所属している学会であり、研究成果の報告の場として適しており、発表を行うため等。
9	(一社)日本医用マススペクトル学会	年会費	15,000	15,000	2020年9月30日	質量分析という分子レベルの分析法を主な手段とする医学関連分野の学術研究者が多数参加する当学会において、医用質量分析認定し制度の認定要件を受けるため。
10	(公社)日本獣医学会	年会費	23,000	23,000	2020年10月15日	獣医学に関する研究を推進し、その普及を図るために設立された学会であり、研究成果の報告の場として適しているため。
11	(一社)日本移植学会	年会費	12,000	12,000	2020年10月15日	会員となることにより、学会誌の配布が受けられ、会員のみ閲覧可能なサイトへもアクセスができ、移植に関連する必須情報を得ることができ非常に有益であるため。
12	(公社)日本繁殖生物学会	年会費	8,000	8,000	2020年10月30日	飼育動物の繁殖関連分野の研究者が多数所属している学会であり、研究成果の発表を行うため。
13	(一社)日本癌学会	年会費	8,000	8,000	2020年10月30日	弊所において実施するがん免疫関連の研究を対外的に発表するため。
14	(公社)日本薬学会	年会費	95,000	95,000	2020年12月15日	弊所において実施する薬用植物資源開発に関する各種研究を対外的に発表するため等。
15	(公社)日本生物工学会	年会費	11,000	11,000	2021年1月15日	弊所において実施する受容体工学の研究を対外的に発表するため等。
16	(公社)日本化学会	年会費	9,600	9,600	2021年1月29日	弊所において実施する核酸医薬に関する研究を対外的に発表するため。
17	(公社)日本生化学会	年会費	15,000	15,000	2021年2月26日	弊所において実施する受容体工学の研究を対外的に発表するため等。
18	(公社)化学工学会	年会費	11,000	11,000	2021年3月15日	弊所において実施する受容体工学の研究を対外的に発表するため等。
19	(一社)日本肝臓学会	年会費	12,000	12,000	2021年3月31日	肝臓学に関する研究を推進し、その普及を図る為設立された学会であり、肝炎研究成果の報告を行うため。
合計			336,600			